

全国一般 闘争情報

No 151
2008.3.12

東京都千代田区
六番町 1
TEL 03-3263-0441
FAX 03-3263-0936

＊ ＊ 3.8 国際女性デー100周年街頭行動・中央集会開催 ＊ ＊



連合は3月8日、今年で100周年を迎えた国際女性デーの取り組みとして「すべての働く女性へ、均等・均衡待遇とワークライフバランスの実現」をテーマに街頭宣伝と中央集会を開催した。東京・銀座で行われた街頭宣伝では、女性デーのシンボルとなっているバラの花3,000本と、ティッシュ2,000個を銀座に買い物に訪れた女性たちに手渡ししながら「国際女性デー」のアピールを行った。

続いて、東京・有楽町で開催された中央集会には約860人が参加し、全国一般の職場の仲間の積極的な参加もあった。集会は、連合・高木会長による主催者挨拶、スライドで振り返る「働く女性のあゆみ」の上映、取り組み方針提起、各職場の活動報告、集会アピール採択がされた。

■石川さんが雇用と尊厳を守る闘いを報告■—全国一般栃木・普恵園支部—

職場報告では、ヤマト運輸労組「職場の実態と取り組み」と情報労連「パート労働者への取り組み」が報告された。

全国一般栃木地方本部・普恵園支部の石川浩子支部長が、児童養護施設である「普恵園廃園撤回闘争」の報告をするとともに、今なお続く自らの「解雇撤回闘争」において法人側から提示された和解案「退職を前提とした金銭解決」に対し、ひるむことなく原職復帰を勝ち取るまで闘う決意を述べた。この裁判で勝利することは、ディーセントワーク（労働者の尊厳）を守り、一緒に働く仲間や施設で暮らす子どもたちの権利を守ることにも繋がると確信している。さらには、福祉現場で働く多くの労働者、また、力を振り絞って闘っている労働組合に結集する仲間に対し「私たちの闘いだけど、私たちだけの闘いではない」のだと訴え、報告を終えた。



＊ ＊ ＊ 国際女性デーとは ＊ ＊ ＊

1857年3月8日、ニューヨークの被服工場働く女性たちが劣悪な労働条件と低賃金に抗議を行ったことが起源と言われています。また、1908年3月8日には、女性労働者たちが賃金改善・労働時間短縮・参政権を求めるデモを行い、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と女性の尊厳・人権の確保を表す「バラ」を掲げデモを行いました。この日を記念し、3月8日は「国際女性デー」として、女性たちが平等と尊厳を求める行動の日となり、世界各国で様々な行動が展開されています。